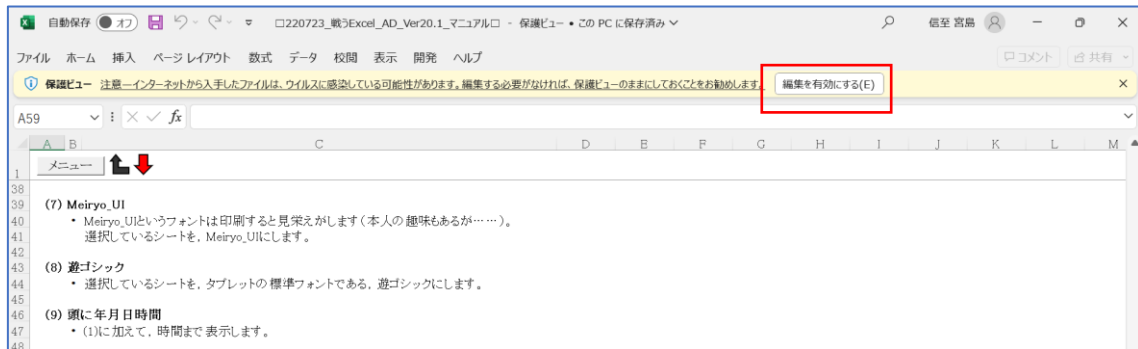


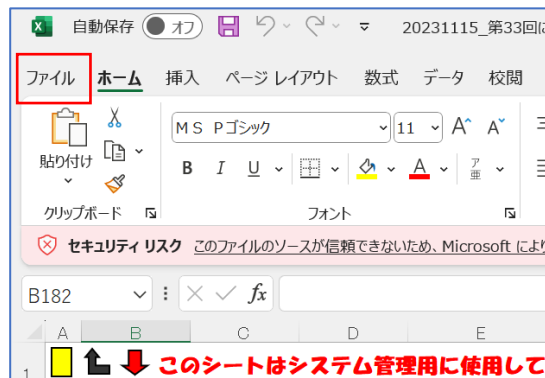
Excel のマクロ有効化設定の手順

Excel のセキュリティーレベルを「すべてのマクロを有効」に変更します
バージョンによって文言表記は異なりますが、流れは概ね一緒です

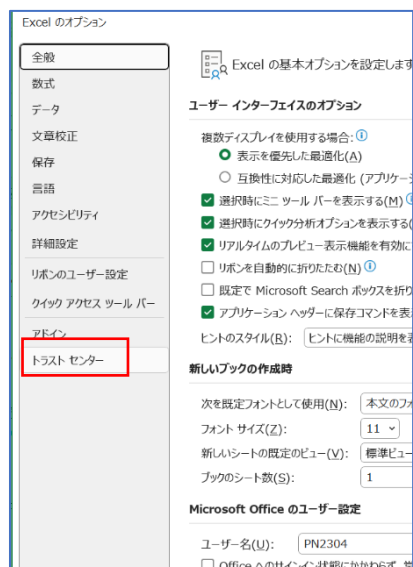
① 該当エクセルを開く > 黄色の保護ビュー > 「編集を有効にする」クリック



② 赤のセキュリティリスクが出た場合、ファイル>オプション>セキュリティセンター



※セキュリティセンター＝トラストセンター



トラストセンターの設定クリック



トラストセンター

信頼できる発行元

信頼できる場所

信頼済みドキュメント

信頼できるアドイン カタログ

アドイン

ActiveX の設定

マクロの設定

保護ビュー

メッセージ バー

外部コンテンツ

ファイル制限機能の設定

マクロの設定

☐ 警告せずに VBA マクロを無効にする (M)

☐ 警告して、VBA マクロを無効にする (A)

☐ 電子署名されたマクロを除き、VBA マクロを無効にする (G)

☒ VBA マクロを有効にする (推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります)(N)

☐ VBA マクロが有効な場合に Excel 4.0 のマクロを有効にする (X)

開発者向けのマクロ設定

☐ VBA プロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する (V)

許可するにチェック > 適用 > OK

以上